

Español Lengua Extranjera



Preparación al examen

Adaptado a
los nuevos modelos
de examen

Especial DELE A2 Curso completo

Curso:
Pilar Alzugaray
Mónica García-Viñó
Modelos de examen:
Mónica García-Viñó



Audio descargable

Requerido para obtener
la nacionalidad española

 edelsa

Comprensión de lectura

読解問題

TAREA 4 P176・177 重要語句・フレーズ

第一段落

Les decimos que... の部分は「私たちは、あなたたちに...と言います」が直訳ですが、「...と言われています」という感じになります。

deber+動詞原型「～すべきである」

extraño / extraña 「奇妙な」「よそ者の」

desconocido / desconocida

この場合は、「知らない人」と、名詞で使われています。

controlar 「管理する」「コントロールする」

muchas veces は「何度も」という意味ですが、ここでは「～しがちである」「～することが多い」という感じで捉えると良いです。

acercarse al ordenador 「パソコンに近づく」ということで、要するに「パソコンを使う」ということです。

第二段落

ventaja 「利点」「長所」

この反対語は、desventaja 「短所」「欠点」となります。

proporcionar 「提供する」「与える」

recurso 「リソース」「資源」

como は、ここでは「～のような」「～のように」となります。

enciclopedia 「百科事典」

noticiario 「ニュース」

これは、テレビなどで放送されているニュースのことで、noticia とは少しニュアンスが異なります。

utilidad 「有用性」

formación というのは、辞書を引くといくつかの意味が記載されていますが、「研修」「教育」というようなニュアンスでよく使われます。

第三段落

まず、que ofrecen al niño información の部分は、que 以降で televisión, videojuego のことを補足説明しています。その後ろで再び que がありますが、こちらは、que 以降で información のことを細く説明しています。

また、información que él absorbe の él は、información のことですね。

absorber 「吸収する」「奪う」

de manera ○○ 「○○なやり方で」

pasivo / pasiva 「消極的な」「受け身の」
no~, sino ○○「～ではなく、○○である」

la **oportunidad de participar** activamente y **comunicarse** con otros niños del mundo o **elegir** la información o diversiones que desean の部分ですが、、

la oportunidad de comunicarse, la oportunidad de elegir とすると分かりやすいです。

diversión 「娯楽」「気晴らし」
desear 「願う」「望む」

第四段落

atractivo 「魅力」
ここでは名詞として使われていますが、「魅力的な」という形容詞として使われることもあります。

pueden は、ここでは「～出来る」という意味ではなく「**～する可能性がある**」という意味で使われています。

en algunas ocasiones は「いくつかの場面では」ということですが、「～な時もある」という感じで捉えると良いです。

La fascinación que produce el ir de un lado para otro con un simple movimiento de dedo / puede generarles una curiosidad casi compulsiva. の部分ですが、、

まず、「/」の前の dedo、ここまでが主語で、puede が動詞となりますね。
ir は「～へ行く」という動詞ですが、el ir、el を付けることで名詞化、つまり動名詞となっているのです。「行くことは」という感じですね。

fascinación 「魅惑」「魅了」

producir 「生産する」「生む・もたらす」

generar 「引き起こす」「発生させる」

curiosidad 「好奇心」

compulsivo / compulsiva 「強制力のある」

casi compulsiva なので「ほぼ強制的に」という感じですね。

factor 「ファクター」「要因」

riesgo 「危険」

apto / apta 「適性のある」「適した」－ 名詞だと、apto 「合格」となります。

los menores 「未成年」

sexo 「性」「性別」

violencia 「暴力」

droga 「麻薬」

第五段落

冒頭の、¿Cómo?は「どのようにすれば」という意味で使われています。

reducir 「減らす」「削減する」

asegurarse de que ○○ 「○○だということを確かめる」

al navegar の部分は【al+動詞原型】で「～することで」という感じになります。

navegar は「航海する・航行する」という動詞ですが、ネット用語だと「インターネットをする」というような感じで、navegar por Internet「ネットサーフィンする」という表現になります。

La mejor manera de asegurarnos de que nuestros hijos van a tener experiencias positivas al navegar por Internet / **es** interesarnos por lo que hacen

この部分は、「/」の前の Internet までが主語ですね。**es**「～です」が動詞になります。大まかな主語は、青色の **La mejor manera**「最善の方法は」という部分ですね。このようにすると読み取りやすいです。

interesar「の関心をひく」「興味を抱かせる」

interesarse「興味を持つ」「関心を示す」

interesarse por ○○「○○に興味を持つ」

mientras～「～している間」

第六段落

si～「もし～なら」

estar preocupado por ○○「○○のことが心配である」

【lo que ○○】という表現はよく出て来ますね。「○○なこと」「○○なもの」という感じになります。lo que hacen「やっていること」ですね。

Muchas veces los padres (que no controlamos mucho sobre las nuevas tecnologías) / **podemos buscar** el consejo y la orientación de otros usuarios de ordenadores y **aprender** a usar estos sistemas.

まず、「/」の前の tecnologías まだが主語で、**podemos 「～出来る」**が動詞ですね。そして、**黒色の括弧**の部分で、los padres 「両親」のことを、どんな両親かということで補足説明しているのです。

そして、**buscar 「探すことが出来る・検索することが出来る」**、**aprender 「学ぶことが出来る」** といっているわけです。

tecnología 「テクノロジー」「科学技術」
consejo 「アドバイス」「助言」

orientación 「オリエンテーション」「ガイダンス」
aprender a + 動詞原型 「～することを学ぶ」

第七段落

pedir 「求める」「頼む」
privacidad 「プライバシー」

sitio 「サイト」

el menú Favoritos ー これは、要するに「お気に入り（ページ）」のことで、パソコンを使っていると、「お気に入りに登録する」とか、言いますよね。

el historial de páginas visitados は、
要するに、「ページ（サイト）に訪問した形跡」のことですね。

no olvidamos que ○○「○○であることをお忘れなく」

existir「存在する・ある」

para ayudar a los padres a bloquear の部分は、
基本的構造として **【ayudar a+動詞原型】**「～することを助ける・手伝う」とい
うのがあり、間にある a los padres は「両親（保護者）を」ということです。

cortar「切る」「遮断する」

deber「宿題」「義務」

第八段落

establecer「構築する」「設立する」

regla「規則」「ルール」

hay que+動詞原型「(一般的に全ての人が)～しなければならない」

tener que+動詞原型の方は「(特定の誰かが)～しなければならない」という
ことです。

seguir「従う」「ついていく」

20. En este texto dan consejos a los padres sobre Internet.

この本文では、保護者に対して、インターネットについての助言が書かれてい
ます。

dar「与える」

c)

se dice que ○○「○○だと言われている」

influencia「影響」

21. Este texto puede encontrarse en una revista para padres y madres.

この本文は、父親や母親向けの雑誌で読むことができます。

encontrarse con ○○「○○を見つける」「○○と出会う」

c)

instrucción「説明書」「指示」

22. El texto dice que Internet es más interactivo que la televisión o un videojuego.

本文では、インターネットはテレビやゲームよりも交流があると言われています。

interactivo「相互に作用する」「インタラクティブの」

a)

como～「～のようなもの」

23. Según el texto, uno de los peligros de Internet es que permite entrar en páginas para adultos.

本文によると、インターネットの危険なことの一つは、大人向けのページに入ってしまうことである、ということです。

permitir+動詞原型「～することを許す・許可する」

24. El texto dice que los padres deben hablar con sus hijos de su uso de Internet.

本文では、保護者は、自分たちの子供と、インターネットの利用について話すべきであると言っています。

deber+動詞原型「～するべきである」

a)

dejar+人+動詞原型「〇〇に～させる」

25. Según el texto, hay programas para ayudar a los padres a controlar qué ven sus hijos.

本文によると、保護者が、自分たちの子供が何を見ているかを管理することを支援するプログラムがある、ということです。

では、以下に今回の TAREA 4 の記事の日本語訳を記載しておきますので、今後の学習に役立てていきましょう。

知らない人と話したり扉を開いたりするべきではないと言われています。
どこで遊び、テレビで何を観て、どんなテレビゲームを持っているかを管理していますが、パソコンを使う時の危険について、忘れられることが多いです。

インターネットには、百科事典として、ニュースとしての資源を提供したり、私たちの子供達の教育にとっても有益な書籍や教育的な題材にアクセスしたりといった、多くの利点があります

インターネットは、テレビやテレビゲームのように子供達にとって受け身な方法で情報を提供するのではなく、子供たちが積極的に世界の他の子供達とコミュニケーションをしたり、望む情報や娯楽を選択する機会を提供しています。

しかし、これら魅力的なことが、よくないというケースもあり得るのです。簡単な指の動きで一方から他方へ移動出来るという魅惑的なことが、ほぼ強制的な好奇心を生み出す可能性があります。他にも、性、暴力、麻薬という、未成年には不適切な内容や商品にアクセス出来てしまうという危険もあります。

保護者は、どうすれば危険を減らすことが出来るのでしょうか？子供たちがネットサーフィンによってポジティブな経験をするということを確認する最も良い方法は、子供たちがやっていることに興味を持つことであり、それは、子供たちがネットサーフィンしている時に、一緒に過ごすことです。

もし、子供たちのインターネットでの活動が心配ならば、彼らと話すと良いです。彼らに、彼らがやっていることや使っているサービスをみたいと言えば良いのです。新しいテクノロジーについてあまり管理していない保護者は、多く

の場合、他のパソコン利用者の助言やガイダンスを探すことが出来ますし、これらのシステムの使い方を学ぶことが出来ます。

一方で、子供達にはプライバシーを求める権利があります。それは当然のことです。そういうケースでは、「お気に入り」に適切なサイトを登録しておき、後で訪問履歴を管理することが出来ます。保護者が子供たちのために、インターネットにあるサイトの内容をブロックし、管理することを支援するプログラムがあります。例えば、これらのプログラムは、大人向けのサイトへのアクセスをブロックしたり、夜や宿題をする時間のインターネットの利用を遮断したりすることが出来ます。

全てのケースにおいて、子供たちと話し合い、インターネットの利用について守るべきルールを一緒に作るべきです。

はい。今回は以上となります。

この TAREA 4 の記事を音読しよう、という場合は、以下のサイトで、発音を確認することが出来ます。

<https://ondoku3.com/ja/>

「ここに読み上げたいテキストを貼りつけてください。」という文字を消し、そこに読み上げたい（発音を確認したい）スペイン語を貼り付けます。次に、「言語」を Español に変えます。Español España か Español México で良いでしょう。速度は「× 1」が標準速度となります。

最後に「読み上げ」をクリックすると、発音を確認出来ます。